



一般社団法人 志摩スポーツコミッション

伊勢志摩国立公園におけるスポーツ事業

一般社団法人志摩スポーツコミッション

〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方2944-254 TEL : 0599-44-4450 FAX : 0599-44-4460



会社概要について



会社概要

- | 趣 旨 | スポーツの多様な効果を活用したまちづくりや地域活性化、人材育成等を目的として以下のような活動を行っていきます。
- ・スポーツ関連事業者及びボランティア組織マッチング事業
 - ・スポーツ大会・イベント等の開催及び運営支援
 - ・観光関連事業及び地域広報事業
 - ・中央競技誘致事業
 - ・地域住民の健康促進事業
 - ・その他、スポーツに関連する事業
- | 法人名 | 一般社団法人 志摩スポーツコミッション
- | 所在地 | 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方2944-254
- | 連絡先 | TEL 0599-44-4450 / FAX 0599-44-4460 / MAIL information@shima-sc.or.jp
- | 設立日 | 2013年6月20日（事業開始 2013年8月1日）
- | 組織構成 |
- 【非常勤】
代表理事 柴原 行正 有限会社宮柴水工 代表取締役 志摩市商工会 副会長
理事 山口 浩二 株式会社ハワイ 代表取締役社長
- 【専従職員】
事務局長 大山 純輝 前職：WEB制作・印刷関連関連会社勤務
職員 濱口 みずき
職員 中林 伸子

設立経緯

【志摩100年構想実行委員会】

構成団体：志摩市商工会、志摩ライオンズクラブ、志摩ロータリークラブ、志摩青年会議所

会長 柴原 行正
理事 西尾 亮、山口 浩二、片山 勝仁
事務局長 石本 直樹、中田 一三
アドバイザー 溝端 宏（元観光庁長官、三重県スポーツ観光推進委員）

【支援団体：志摩経済サミット】

- 座長：志摩市商工会長
- 顧問：志摩市長

【協力団体】

- 志摩市商工会
- 志摩市
- 志摩市体育協会
- 志摩市サッカー協会

【一般社団法人 志摩スポーツコミッション】

代表理事 柴原 行正
理事 山口 浩二
事務局長 石本 直樹
職員 大山 純輝、野田 孝子、中村 祐樹

志摩市で開催されていたスポーツイベントの運営業務から開始。

1年目は企業支援型地域雇用創造事業を受託

他にもFC伊勢志摩と共に地域活性を目指す。

※ 2年目以降は志摩市からの育成補助金で運営

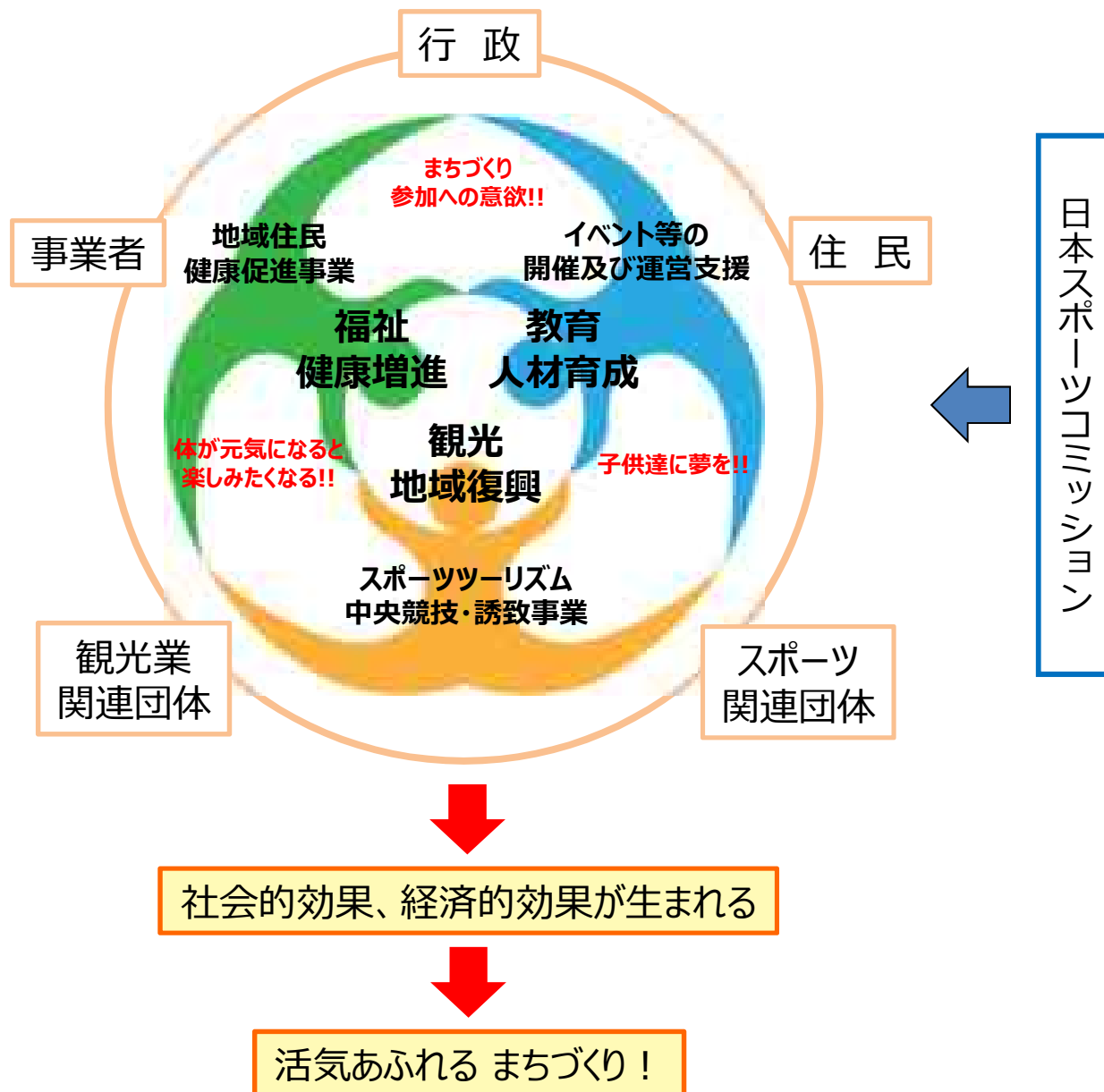
【FC.伊勢志摩（社会人サッカーチーム）】

代表 西尾 亮
GM兼監督 中田 一三
名誉監督 城 雄士
相談役顧問 溝端 宏 他
クラブアドバイザー 小倉 隆史、中西 永輔、島岡 健太

3つの柱

連携団体

- ・三重県
- ・三重県観光連盟
- ・伊勢志摩観光コンベンション機構
- ・伊勢鳥羽志摩インバウンド協議会
- ・志摩市
- ・志摩市商工会
- ・志摩市観光協会
- ・地域住民
- ・総合型スポーツクラブ
- ・スポーツ関連団体
- ・観光関係団体
- ・伊勢市
- ・鳥羽市
- ・南伊勢町
- ・南伊勢町観光協会





伊勢志摩・志摩市について

伊勢志摩エリアのご紹介



伊勢志摩（伊勢志摩国立公園）は、三重県中央部に位置する志摩半島とその周りに広がる国立公園です。伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町にかけて、およそ6万haの広大な面積を占めています。伊勢志摩は、おおよそ2つのエリアに分けられます。一つは、伊勢神宮と背後に広がる自然豊かな森林環境を中心とした内陸のエリア、もう一つは複雑な地形・地質及び小さな入り江と岬が無数に点在するリアス海岸に代表される海沿いのエリアです。ほかの国立公園に比べると、民有地の割合が非常に高く(96%以上)、公園内の居住人口も非常に多いため、地域の方たちの生活、歴史、文化、風習などに深く触れることができるのが特徴で、美しい景観を誇るとともに人と自然の関わりを感じさせてくれる国立公園です。

活動拠点でもある志摩市のご紹介



志摩市は、三重県の東南部に位置し、北部は伊勢市および鳥羽市に、西部は南伊勢町に接し、南部および東部は太平洋に面しています。

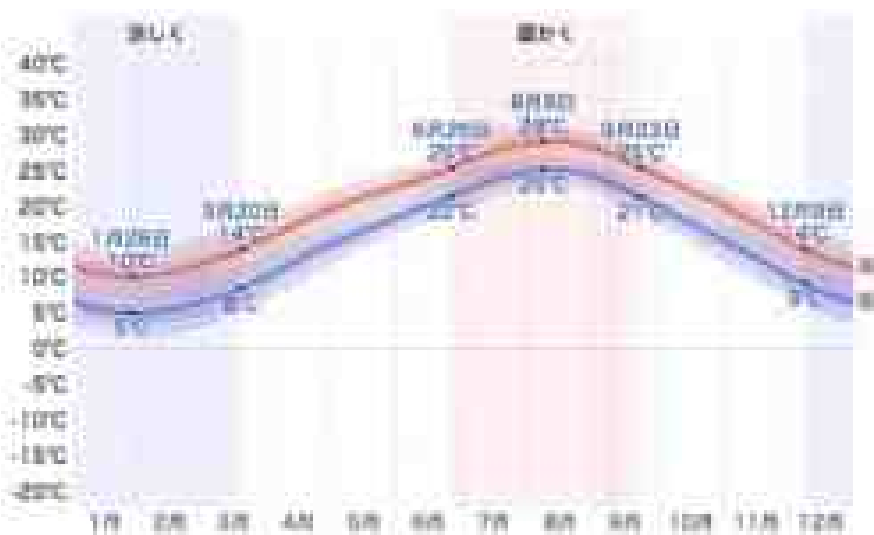
市全域が伊勢志摩国立公園に含まれ、英虞湾、的矢湾といったリアス式の海岸が特徴的で、湾内をはじめ、大小の島々も点在する自然豊かな地域です。

町名	男	女	計	世帯数
浜島町	1,911	2,180	4,091	1,970
大王町	2,697	3,292	5,989	3,039
志摩町	4,522	5,313	9,835	4,665
阿児町	10,125	11,305	21,430	9,691
磯部町	3,419	3,867	7,286	3,445
計	22,674	25,957	48,631	22,810

町別人口・世帯数一覧表（2020年8月） 7

志摩市の気候

平均最高・最低気温



平均水温



一日あたりの降水確率



四季を通じて温暖で恵まれた条件となっており、気温は年平均15～17℃で積雪を見ることは稀です。

また、年間降雨量および降雨日数はほぼ全国平均並みになっています。

志摩市のスポーツ施設



施設名	規模	管理者
志摩市阿児アリーナ	体育館・ホール・会議室	志摩市
長沢野球場	野球場	志摩市
志摩B&G海洋センター	体育館・武道場・プール	NPO法人志摩スポーツクラブ
浜島B&G海洋センター	体育館・武道場・プール	NPO法人浜島スポーツクラブ
浜島ふるさと公園	野球場	NPO法人浜島スポーツクラブ
磯部ふれあい公園	体育館・野球場・ジム	NPO法人いそべスポーツクラブ
磯部市民プール	プール	志摩市
ともやま公園	芝生広場・屋内練習場・テニスコート・野球場	志摩市
志摩市パークゴルフ場	ゴルフ場	志摩市
賢島スポーツガーデン	テニスコート	代々木高等学校（指定管理者）



事業紹介

事業紹介（令和2年度事業）

開催日	事業名
令和2年5月23日・24日（中止）	第10回伊勢志摩ツデーウォーク
令和2年6月28日（中止） 令和2年10月10日-11日（中止）	志摩ビーチサッカーFESTA2020
令和2年7月4日・5日（中止）	伊勢志摩・里海トライアスロン大会2020（三重とこわか国体 リハーサル大会併設）
令和2年9月6日（中止）	伊勢志摩ビーチラグビーFESTA2020
令和2年9月27日（中止）	伊勢志摩スカイラインヒルクライムレース
令和2年12月上旬（中止）	第7回伊勢志摩サイクリングフェスティバル
令和3年1月中旬（代替実施）	伊勢志摩ナショナルパークトレイルランレースin南伊勢町
令和3年3月14日	伊勢志摩・里海ロゲイニング
令和2年7月11日～8月23日	大矢浜海水浴場推進
通年	レンタサイクル事業
通年	ガイド付きサイクリングツアー
令和2年9月～10月	人材シェア事業（連携先：志摩自然学校）
通年	スポーツ観光（合宿）
通年	地域DMO事業
通年	高齢者を対象にした脳スポ事業 ～カラダとアタマを使って老化と認知症を抑制しよう！～
通年	幼児を対象にした脳スポ事業 ～運動神経そのものを向上させて運動嫌いな子供を減らそう！～
通年	東京オリピックトライアスロン合宿招致受入活動
通年	クアオルト健康ウォーキング

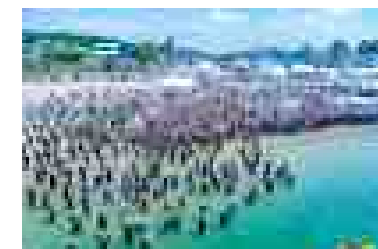


代表事例：伊勢志摩・里海トライアスロン

スポーツイベント事業

紹介例：伊勢志摩・里海トライアスロン大会

名称	伊勢志摩・里海トライアスロン大会
主催	伊勢志摩・里海トライアスロン大会実行委員会
競技 主管	三重県トライアスロン協会
後援	三重県／志摩市体育協会／志摩市商工会／志摩市観光協会／南伊勢町 南伊勢町観光協会／南伊勢町商工会／三重外湾漁業協同組合 伊勢志摩観光コンベンション機構／日本トライアスロン連合 日本スポーツツーリズム推進機構／中日新聞社／伊勢新聞社／三重テレビ放送 松阪ケーブルテレビ・ステーション／レディオキューブFM 三重（順不同）
開催日	2019年7月7日（日）
会場	メイン会場：大矢浜海水浴場特設会場 競技エリア：志摩市浜島町、南伊勢町宿浦地区、田曾浦地区
競技 部門	スタンダード部門（個人・リレー）51.5km（スイム 1.5 km・バイク 40 km・ラン 10 km） リレー部門（3人1組）
募集 内容	スタンダード部門 定員：800名 参加費：一般24,000円 志摩市民21,000円 リレー部門 定員：30組 参加費：一般36,000円 志摩市民33,000円



伊勢志摩・里海トライアスロン大会 実績

	開催日	人数	内容	会場
第一回大会	2013年5月12日	267名	ショートディスタンス	合歡の郷
第二回大会	2014年7月6日	576名	オリンピックディスタンス（個人、リレー）	浜島町内
第三回大会	2015年7月5日	634名	オリンピックディスタンス（個人、リレー）	浜島町内
第四回大会	2016年7月3日	762名	オリンピックディスタンス（個人、リレー）	浜島町内
第五回大会	2017年7月2日	838名	オリンピックディスタンス（個人、リレー） 近畿学生選手権	浜島町内
第六回大会	2018年7月1日	941名	オリンピックディスタンス（個人、リレー） ショートディスタンス（個人）	浜島町内
第七回大会	2019年7月7日	925名	オリンピックディスタンス（個人、リレー）	浜島町内

地域との連携、地域振興の取り組みが認められ、
スポーツ振興賞「（一社）日本スポーツツーリズム推進機構会長賞」を受賞。

選考委員のコメント

トライアスロン競技として広く認知されており、毎年、毎回の工夫、改善の成果が表れている。市民の声も吸い上げ、商店街のコースを設定するなど、地域の多様な人々の参画を得ている素晴らしい大会で、スポーツコミッションの役割が目立つ成功例である。

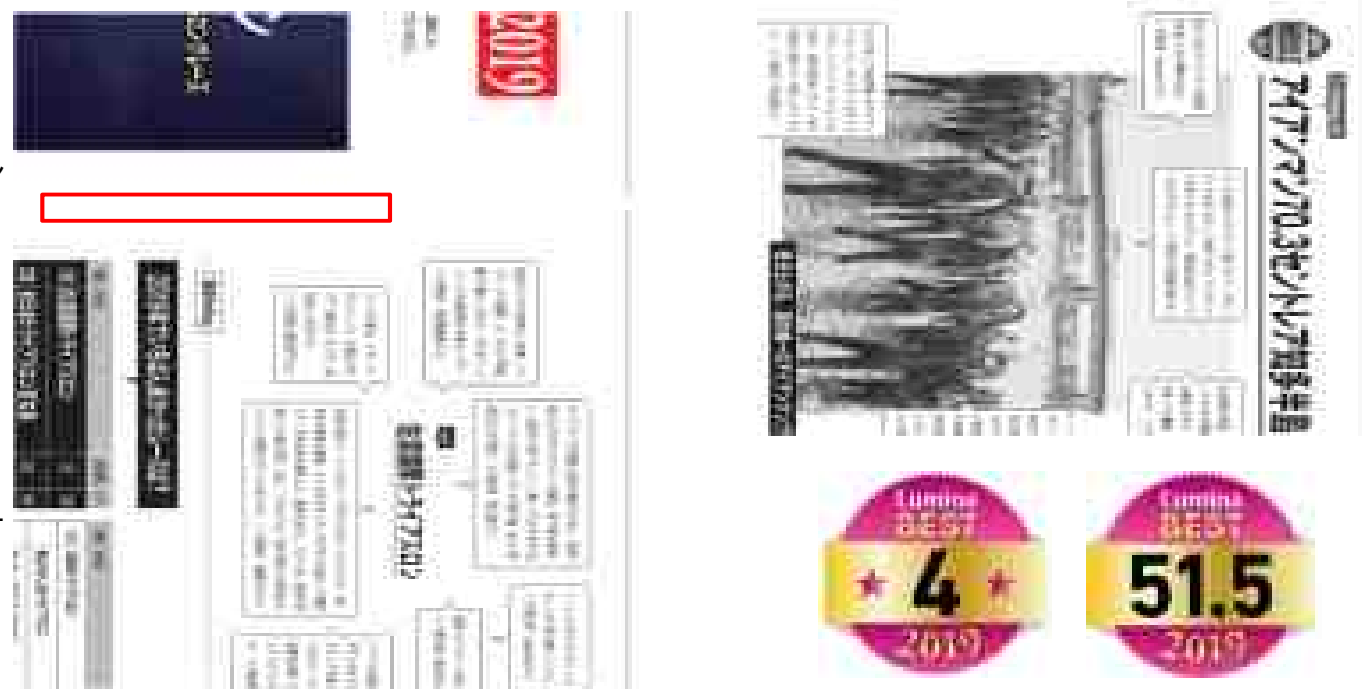
国立公園という絶好の地形を活用し、かつ地域コミュニティーを巻き込んでスポーツ観光都市の実現を図る試みとして大いに期待したい。今年度については伊勢志摩サミットが行われるなど注目度が上がった地域であり、スポーツツーリズムにも注目が集まることが期待される。

Lumina Best Raceとは

日本で唯一のトライアスロン専門誌『Triathlon Lumina』において、ユーザー約3万人を対象に「2019年に出場したレースの中でいちばん良かった大会は？」という内容のアンケートを実施し、集計した結果から割り出した大会ランキングです。

伊勢志摩大会は、約200レースあるすべての大会は「51.5kmのレース」でベスト1に選ばれました！
2018年から2連覇をしている人気大会です。

また日本で約200レースあるすべての大会で4位に輝きました！



伊勢志摩・里海トライアスロン大会 地域との連携



浜島町自治会との連携

イベント、大会を開催する上で、開催地の自治会の協力なくしては開催することができません。トライアスロン大会では当日のボランティア協力だけでなく、自治会からの提案もあり、地域住民に支えられる大会に成長した。

- ・交通規制の周知のため、各家庭に歩いて説明に行きましょう。
- ・商店街をランコースにしてもらえると住民も楽しく観戦できるのではないかな。
- ・町内無線を活用し、地域住民に周知しよう。
など



浜島小・中学生との連携

第3回大会（2015年度）から浜島小学校・中学校の生徒がボランティアスタッフとして協力。はじめは、部活単位での協力であったが、今では学校をあげて協力をいただいている。

第5回大会では、第4回大会時に中学生ボランティアで協力いただいた生徒が、高校生なり選手として大会に参加していただけるようになった。



地域住民との連携

観戦者（一般住民）は夏の炎天下の中競技をしているため、自主的に家のホースでの水かけや氷などを事前に準備いただき、選手へ配布していただいている。

手作りの横断幕を作り、選手を応援している。こういった地域住民の参加することが、人気大会として成功する鍵になる。



トライアスロン大会における経済効果

【伊勢志摩・里海トライアスロン大会の取り組み実績】

毎年7月第1週目に開催をしているトライアスロン大会では大会当日の受付を行わず、**前日の競技説明会と選手受付を行っている。**（競技説明に参加しないと大会出場できなくなる。）
前日に競技説明会を行なうことで、大会参加者の**70%～80%前後**の方が宿泊をする。
また選手の同伴者（家族）も含めるとさらに宿泊率が上がり、大きな経済効果になる。

【経済効果事例】

トライアスロンは他のスポーツに比べて、年齢層が高く（平均年齢37.3歳）、同伴者の数が多い競技です。
選手1名につき、3.9名の同伴者を連れてくるというデータがあります。

- ・出場選手が500名とした場合、前日に選手登録、競技説明会を行なうことから80%前後（約400名）の方が同伴者（選手＋同伴者＝3名）と宿泊をされると想定できます。
この場合、選手1名につき、約1,200名の宿泊が見込める計算となります。
また、大会関係者やボランティアスタッフ等で100名ほど宿泊をされるので、合計約1,300名の宿泊となります。
- ・宿泊代金を1名8,000円とした場合、 $1,300名 \times 8,000円 = 10,400,000円$ の経済効果が見込めます。
- ・さらには、地元での飲食代、お土産代、その他サービス代などの利用も考えられ、1名あたり6,000円程度（3食＋お土産＋その他）消費すると想定すると、**7,800,000円**程度の直接的な経済効果があると言えます。
第1次・第2次間接波及効果は、その2倍と考えることができるので、少なく見積もっても、直接・間接をすべて含めた経済波及効果は**約40,000,000円**程度になるのではないかと推測することができます。
- ・上記はあくまで地元宿泊施設、商店街での消費のみを記載しております。運輸・交通・通信費等は含んでいないので、すべてを考えるとそれ以上の効果があるものと思われます。



代表事例 : Bicycle Journey (サイクリング事業)

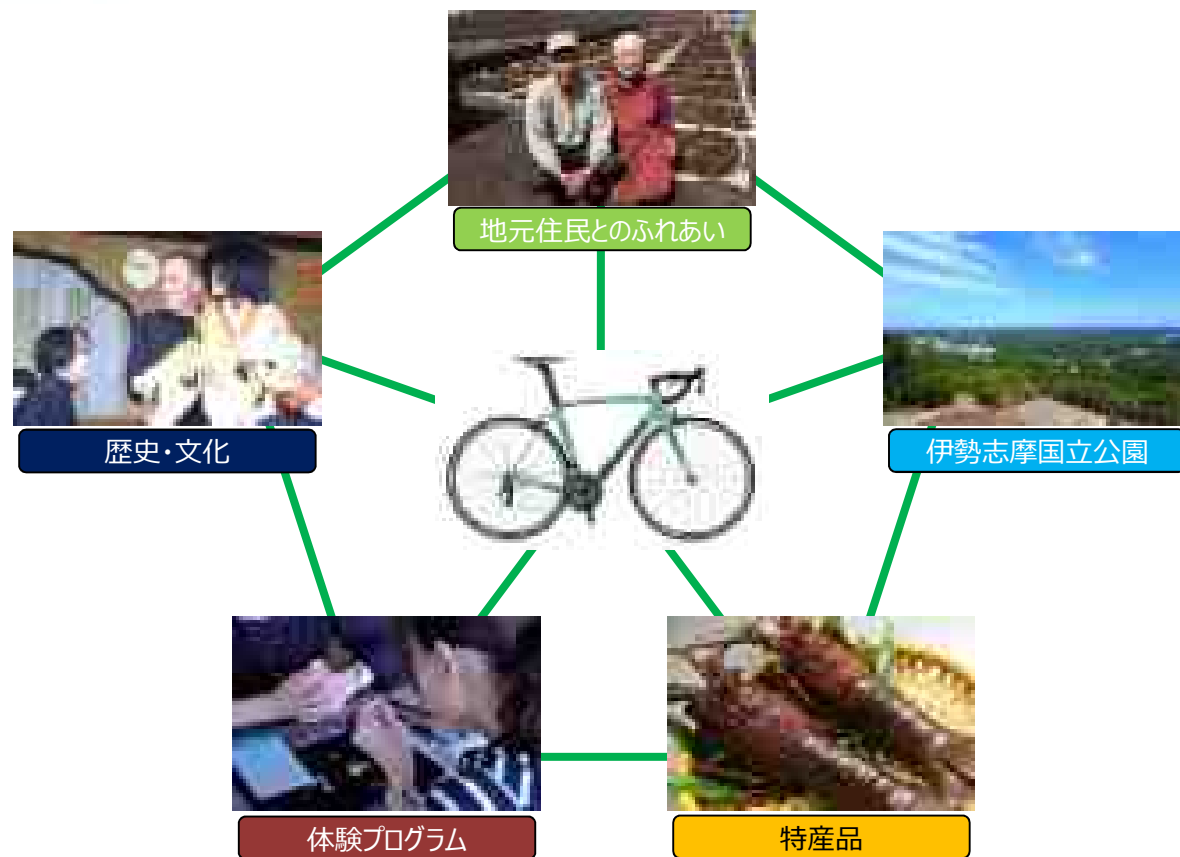


サイクルツーリズムにおける志摩市の適正

- 東京、大阪、名古屋など大都市圏から陸路で移動できる距離。
- G7伊勢志摩サミット開催に伴いメディアへの露出が増える。
- 伊勢志摩国立公園という自然景観、伊勢海老やアワビといった魚介類、松阪牛といったグルメ、伊勢神宮という歴史・文化的を有し、サイクリング + a が楽しめる地域
- 年間を通じて比較的温暖な気候。（雪が降らない）
- 5 星ホテルから旅館まで様々な宿泊施設が豊富な地域。

志摩地域の歴史文化的資源と風光明媚な自然環境及び距離的優位性をベースに、志摩地域ならではのサイクリングツーリズムにより、地方創生が可能となる。

志摩市でのサイクルツーリズム



伊勢志摩国立公園を満喫できるプライベートサイクリングツアーを実施、その他にも電動アシスト自転車とBianchiのクロスバイクのレンタサイクルを3拠点で貸し出ししています。

伊勢志摩には日本の原風景が今も残り、伊勢志摩国立公園の自然とそこに住む地元住民や歴史・文化、特産品、体験メニューといったお客様に満足していただけるプログラムを自転車をつなぐツアーがBicycle Journeyです。伊勢志摩でしか味わえない特別な体験と出会いを提供しています。



代表事例：大矢浜海水浴場を活用した取り組み

大矢浜海水浴場推進事業 背景・現状分析



大矢浜海水浴場 年度別利用客数



年度別 日帰り客観光流入数

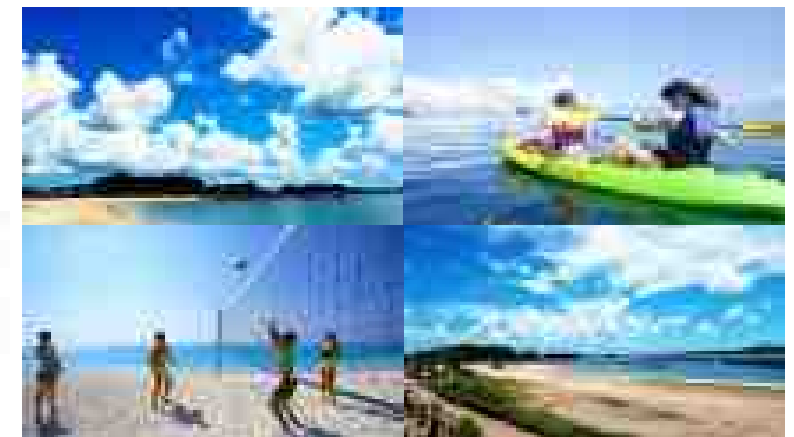


年度別 宿泊客観光流入数



海水浴場が駐車場に近いので利便性が高く、利用者にとってもメリットとなる。また毎年ビーチサッカーやビーチラグビー、トライアスロン大会を開催しており、今後は大会で使用するコートの日頃から一般客が利用できるように整備していきたい。

海の家では飲食ブースやうきわ、ゴムボート、BBQセットのレンタルをはじめ、魚のつかみ取りイベントを開催していきだが、左記グラフにあるように、年々利用者数が減少傾向にある。これまでの海の家運営ではなく、こうした背景の中、ビーチスポーツやアクティビティを新たなコンテンツとして若年層やファミリー層獲得を目指し取り組んでいく。



大矢浜海水浴場の活用実績（イベント事業）



伊勢志摩・里海トライアスロン

トライアスロン専門誌「ルミナ」が実施する人気大会ランキングの51.5km部門で2年連続1位を獲得。

国内はもとより海外からの参加もあり、もっとも美しい51.5kmと呼ばれている。



志摩ビーチサッカーFESTA

関西・中部からの参加者が多く、子どもから大人まで幅広い年齢層で賑わっている。ビーチサッカー日本代表によるビーチサッカー教室も人気。

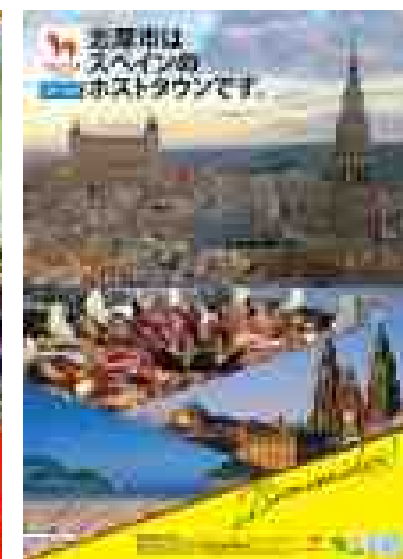


伊勢志摩ビーチラグビーFESTA

全国各地から参加があり、プロラグビーチームのOBも出場する人気の大会。

三重県唯一のビーチラグビー大会でもあることから、募集開始後すぐに定員に達することもある。

大矢浜海水浴場の活用実績（誘致事業）



王立スペインライアスロン連盟と志摩市との間で、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたスペインライアスロン代表選手の志摩市における事前キャンプやスポーツ交流、ホストタウンに関する協定について基本合意し、協定締結のため調印した。

大矢浜海水浴場の活用実績（国体事業）

志摩市

正式競技		
ボクシング	成年男子、少年男子、成年女子	阿児アリーナ
ソフトボール	少年男子	大沢野球場 長沢多目的広場
トライアスロン	成年男子、成年女子	志摩市浜島海浜公園特設会場

デモンストレーションスポーツ	
シーカヤック	次郎穴部海岸
スタンドアップパドルボード	次郎穴部海岸

2021年に開催される三重とこわか国体のトライアスロン競技会場に決定している。



大矢浜海水浴場推進計画



デイキャンプエリア



海の家エリア



海水浴エリア



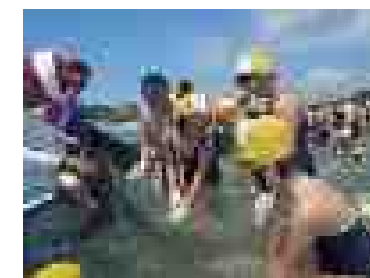
フィッシングエリア



スポーツエリア



アクティビティエリア



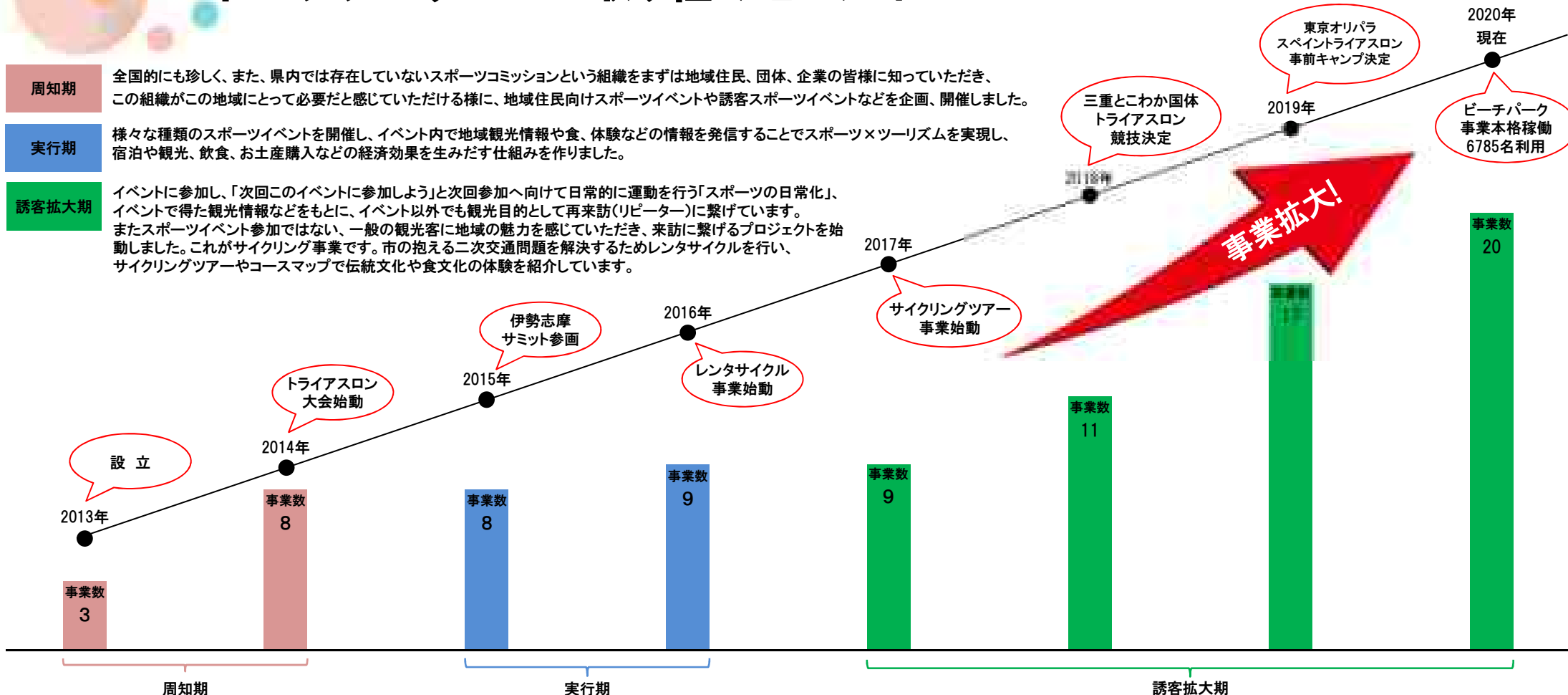
イベントエリア



これまでの取り組みとビジョン

スポーツツーリズムの取り組みとビジョン

- 周知期** 全国的にも珍しく、また、県内では存在していないスポーツコミッションという組織をまずは地域住民、団体、企業の皆様にご案内いただき、この組織がこの地域にとって必要だと感じていただける様に、地域住民向けスポーツイベントや誘客スポーツイベントなどを企画、開催しました。
- 実行期** 様々な種類のスポーツイベントを開催し、イベント内で地域観光情報や食、体験などの情報を発信することでスポーツ×ツーリズムを実現し、宿泊や観光、飲食、お土産購入などの経済効果を生みだす仕組みを作りました。
- 誘客拡大期** イベントに参加し、「次回このイベントに参加しよう」と次回参加へ向けて日常的に運動を行う「スポーツの日常化」、イベントで得た観光情報などをもとに、イベント以外でも観光目的として再来訪(リピーター)に繋がっています。またスポーツイベント参加ではない、一般の観光客に地域の魅力を感じていただき、来訪に繋げるプロジェクトを始動しました。これがサイクリング事業です。市の抱える二次交通問題を解決するためレンタサイクルを行い、サイクリングツアーやコースマップで伝統文化や食文化の体験を紹介しています。



- [Vision] 2021～**
- ビーチパーク事業拡大** 国内旅行者、在日外国人をターゲットに、伊勢志摩国立公園でしか体験できないマリンスポーツやアクティビティをワーケーションのコンテンツとして商品造成をおこなっていく。
 - DMO候補法人からDMO登録法人へ** スポーツをキーワードに地域の組織形成を整え、情報収集で得たデータを分析し観光協会、商工会、宿泊施設、交通関連事業社と連携をとり志摩エリアのスポーツツーリズムを促進していく。
 - 公共施設の指定管理獲得** 地域資源とスポーツを活かした取り組みをおこなうため、サイクルステーションを設置し観光客を呼び込み、地域住民との交流、地域スポーツの拠点とし誘客につながっていく。